

# 平成25年度 全国学力・学習状況調査 実施報告書 〈活用に向けた補助資料〉

◆全国学力・学習状況調査の結果を詳細に分析し、特に課題があると考えられる問題を例示して、今後の指導方法等の工夫改善に向けて大切にしたいことを示しました。

※課題については、全国と同様に平均正答率が低い問題、全国の平均正答率と比較して低い問題、無解答率が高い問題から特徴的なものを抽出して掲載しています。

※詳細は、実施報告書本文を確認してください。

札幌市教育委員会指導室  
平成25年12月20日

〔国語A:主として知識〕について

- 「漢字を書くこと」について、継続的に課題  
⇒全国の平均正答率を下回る状況。  
無解答率※が全国より高い状況。

<A問題から>

(1) 魚を やく。  
(2) バスが ていしゃ した。  
(3) 委員会を もう ける。

※無解答率  
(1):8.1%、(2):15.5%、(3):33.6%

改善に向けて大切にしたいこと

- ◆習得した漢字を文や文章の中で適切に使うよう指導すること。
- ◆漢字の使用について、日常的に確認、評価すること。
- ◆国語辞典や漢字辞典を利用して調べる習慣づくり。

〔国語A:主として知識〕について

- 「文の定義を理解し、文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと」に課題  
⇒全国と同様、平均正答率が低く、無解答率が高い状況。

五年生は、　　（中略）　　  
。だから、　　  
へあげたいと思った。

改善に向けて大切にしたいこと

- ◆文の定義を確実に指導し、主語と述語の関係などに着目して、文の構成を整えること。
- ◆2文を1文に書き換えたり、1文を複数の文に分けて書いたりするなど、言語を操作すること。

〔文章の一部〕  
放送委員会の役員を決める話し合いをした。ぼくは、委員長を任せられることになった。新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

※解答は、解答用紙に書きましょう。

一 〔文章の一部〕の中には、いくつかの文があります。それぞれの文のはじめの五文字を丸で囲みましょう。なお、読点（、）も字数にふくみます。

二 〔文章の一部〕の中の――部を、主語に注目して二つの内容に分けて書き直します。つなぎ言葉には、「だから」を使います。

(1) 一つ目の文の終わりの七文字と、二つ目の文の「だから」に続く七文字を書きましよう。なお、読点（、）も字数にふくみます。



[算数A:主として知識]について

○「計算すること」について、継続的に課題  
⇒平均正答率は80%を超えるものの、  
全国の平均正答率を下回る状況。

○「概数の処理」や「面積の求め方」に課題  
⇒平均正答率が高いものの、  
全国の平均正答率を下回る状況。

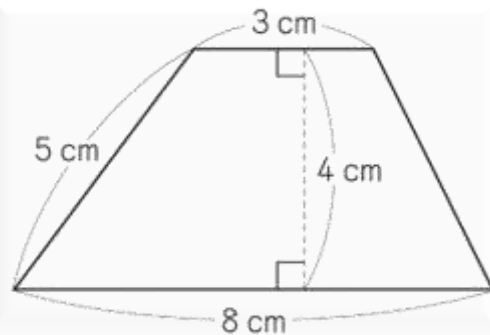
○「割合の意味を理解すること」に課題  
⇒平均正答率が低い。  
およそ半数の児童が誤答。

<A問題から>

(3)  $9.3 \times 0.8$

(7)  $\frac{2}{9} \times 4$

ししごにゅう  
四捨五入して一万の位までのがい数にしたとき、20000になる整数を、  
下の **1** から **5** までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。  
1 14500    2 15000    3 19500    4 24999    5 25000



すわっている人数とシートの面積

	人数(人)	面積(m <sup>2</sup> )
A	12	6
B	8	5

A  $12 \div 6 = 2$   
B  $8 \div 5 = 1.6$

- 1 m<sup>2</sup>あたりの人数は2人と1.6人なので、Aのほうがこんでいる。
- 1 m<sup>2</sup>あたりの人数は2人と1.6人なので、Bのほうがこんでいる。
- 1人あたりの面積は2m<sup>2</sup>と1.6m<sup>2</sup>なので、Aのほうがこんでいる。
- 1人あたりの面積は2m<sup>2</sup>と1.6m<sup>2</sup>なので、Bのほうがこんでいる。

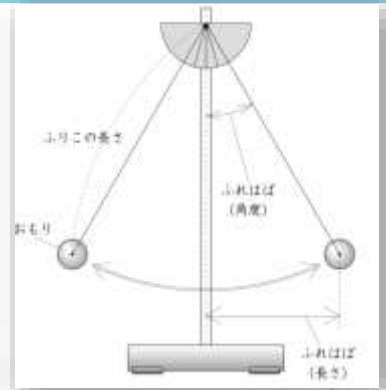
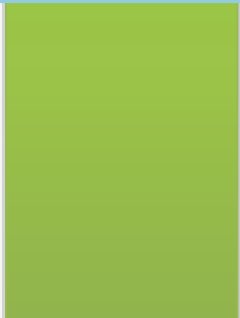
改善に向けて大切にしたいこと

- ◆計算結果を見積もりを行い、計算結果の確認に生かす習慣や技能を高めることや、確実に手続きを習熟すること。
- ◆「概数」、「面積」、「割合」などにおける数処理、計算において、問題場面や解決過程を図に表し、式と図、計算結果と問題場面を関連付けて、式や答えの意味を考えること。

〔算数B:主として活用〕について

- 「示された分割の仕方を解釈し、面積が等しくなることを言葉と数を用いて記述すること」に課題
  - 「二つの数量の関係が比例の関係でないことを記述すること」に課題
  - 「単位量当たりの大きさなどに着目して、二つの数量の関係の求め方を記述できること」に課題
  - 「割合が同じで基準量が増えているときの比較量の大小を判断し、その理由を記述すること」に課題
- ⇒全国と同様に、平均正答率が低く、無解答率が高い状況。

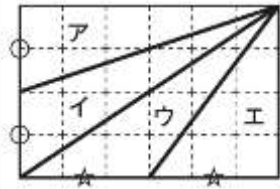
<B問題から>



実験3の結果

ふりこの長さ (cm)	25	50	75	100
10往復する時間 (秒)	10	14	17	20

「ふりこの長さを2倍に変えたとき、10往復する時間は2倍になっていない」ことを、上の表の中の数と言葉を使って書きましょう。



三角形ウとエは、☆の部分の底辺とすると、どちらも底辺が3cm、高さが4cmです。  
だから、三角形ウとエの面積は等しくなります。

三角形アとイの面積が等しいことを、言葉と数を使って書きましょう。

あるサッカー場の試合数と観客数

	試合数 (試合)	観客数の合計 (人)	1試合あたりの観客数 (人)
ワールドカップ前	2	約 2200	約 1100
ワールドカップ後	3	約 33000	

ワールドカップ後の1試合あたりの観客数は、ワールドカップ前の1試合あたりの観客数の約何倍になっていますか。求め方を式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

改善に向けて大切にしたいこと

- ◆数量の関係を表にまとめたり、表から規則性を読み取ったりすることや、見出した規則性がいつでも成り立っているかを表を用いて説明すること。
- ◆一人一人の児童が考えた説明などの表現について、妥当で的確なものに高めていくこと。
- ◆問題解決のために必要な計算などについて、あらかじめ見通しを立てることや、問題に当てはめてみて、その妥当性を確認すること。

〔国語A:主として知識〕について

- 「文脈に即して漢字を正しく書くこと」「語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと」について、一部に課題  
⇒全国と同様、平均正答率が低い状況。

＜A問題から＞

大きなキボウをもつ。  
おやつをキントウに分け合う。  
着物に合わせてオビを選ぶ。

※設問2、3は、無解答率が1割を超えている。

改善に向けて大切にしたいこと

- ◆漢字について、文脈に即して使えることや、漢字を使う機会を増やすこと。
- ◆語句の辞書的な意味を基にして、話や文脈の中での意味を捉えること。

今年の夏の暑さには (1) 平行 (2) 平衡 (3) 並行 (4) 閉口) した。  
友達に将来の (1) 抱負 (2) 初心 (3) 意志 (4) 感想) を話す。

〔国語B:主として活用〕について

- 「課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えること」に課題  
⇒全国と同様、平均正答率が低い状況。
- 「根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くこと」に課題  
⇒全国と同様、無解答率が1割を超える状況。

＜B問題から＞

課題を決め、それに応じた情報の収集情報を考える問題

① 皆さんは、「犬も歩けば棒にあたる」、「花より団子」、「良薬は口に苦し」といったことわざは「いろはかるた」に取り上げられているものです。「いろはかるた」は、いろはにほへと ちりぬるを わかよたれそ つねならむ うゐのおくやま けふこえて の四十七字に「京」の字を加えた四十八字を最初の字にしたことわざからできています。四十七字の意味などを表した絵札を取りまします。

② 江戸時代から遊び道具の一つとして親しまれてきた「いろはかるた」は、いろはかるた」に全て盛り込まれているのかもしれない。子どもにとっては少々難しいことわざでも、並んだりすることができると「いろはかるた」と一口に言っても、種類ではあざでも、「犬も歩けば棒にあたる」、「石は回れ」など、時代や地域によって様々なことわざがある。

③ 「犬も歩けば棒にあたる」ということわざは、犬も歩けば棒にあたるというように分かります。犬も歩けば棒にあたるというように分かります。犬も歩けば棒にあたるというように分かります。

改善に向けて大切にしたいこと

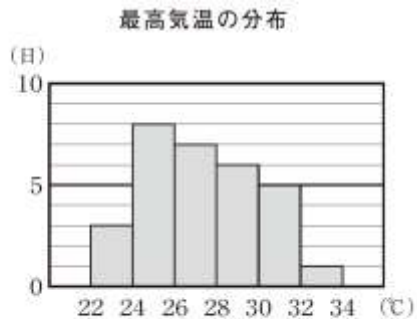
- ◆文書を読んで理解したことから、新たな課題を見出すことや、ものの見方や考え方を広げること、また、課題解決に向け、情報収集の手段を的確に活用すること。
- ◆文章を読んで、根拠として本文を引用して、自分の考えを述べたり、書いたりすること。

ア この文章を読んで、「かるた」について分かったことを一つ書きなさい。  
イ アについて、さらに調べたいことを一つ書きなさい。  
ウ イを調べる手段を、次の①から③までの中から一つ選び(どの「調べる手段」を選んでかまいません。)、その手段を用いて(どのようにして情報を集めるのか)を二十字以上、五十字以内で書きなさい。  
なお、「③ その他」を選んだ場合は、あなたの考える調べる手段を解答用紙の( )に書きなさい。

〔数学A:主として知識〕について

- 「数量の関係を文字式で表すこと」に課題
- 「与えられたヒストグラムについて、ある階級の相対度数を求めること」に課題  
⇒全国と同様に、平均正答率が低く、無解答率が高い状況。

<A問題から>



22℃以上24℃未満の階級の相対度数を求めなさい。

(3)  $a$  mの重さが  $b$  gの針金があります。この針金の1 mの重さは何gですか。 $a$ 、 $b$ を用いた式で表しなさい。

改善に向けて大切にしたいこと

- ◆文字式について、文字を具体的な数に置き換えたり、言葉の式で意味を確認したりして理解を深めること。
- ◆資料の傾向を読み取る活動を通じて、相対度数の必要性和意味についての理解を深めること。

〔数学B:主として活用〕について

- 「事象を数学的に表現したり、数学的に表現された結果を事象に即して解釈したりすることを通して、事柄が成り立つ理由を筋道立てて説明すること」に課題
- 「示された方針に基づいて証明することや、与えられた条件を整理したり、着目すべき性質を見出したりするなどして、証明の新たな方針を立てること」に課題
- 「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することや、言葉で表現された事柄の数学的な意味を的確に捉え、他の事象との関係を考えること」に課題
- 「資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明すること」に課題  
⇒全国と同様に、平均正答率が低く、無解答率が高い状況。

<B問題から>

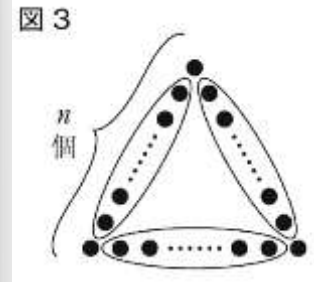


図3のように囲み方を変えてみると、基石全部の個数は、 $3(n-2)+3$ という式で求めることができます。基石全部の個数を求める式が $3(n-2)+3$ になる理由について、下の説明を完成しなさい。

したがって、基石全部の個数を求める式は、 $3(n-2)+3$ になる。

改善に向けて大切にしたいこと

- ◆事象を数学的に表現したり、数学的に表現された結果を事象に即して解釈したりすることを通して、事柄が成り立つ理由を筋道立てて説明すること。
- ◆事象を多面的に見る活動を充実すること。